

出力プログラミングができるパワーアンプ  
nX シリーズ パワーアンプ



● 3種類の製品構成

- nX      基本モデル
- nXe     ネットワーク対応
- nXp     Protea™ソフトウェア DSP を内蔵してネットワーク対応

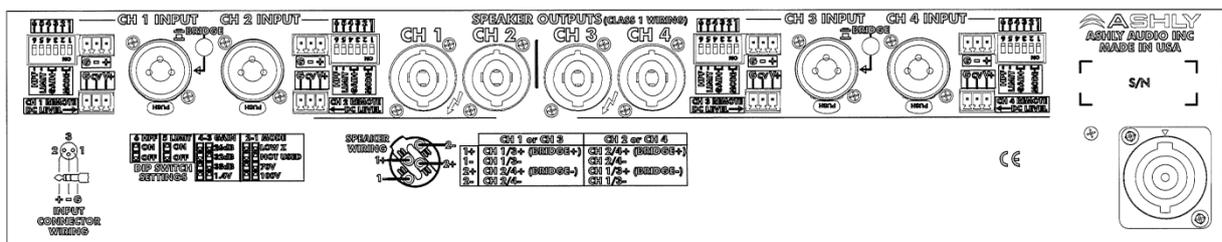
型番	種別	チャンネル数	出力 (ワット)	質量 (kg)
nX4002	パワーアンプ	2	400	9.75
nX4004	パワーアンプ	4	400	11.4
nXe4002	ネットワーク・パワーアンプ	2	400	10.1
nXe4004	ネットワーク・パワーアンプ	4	400	11.7
nXp4002	Protea DSP 搭載ネットワーク・パワーアンプ	2	400	10.1
nXp4004	Protea DSP 搭載ネットワーク・パワーアンプ	4	400	11.7
nX8002	パワーアンプ	2	800	9.75
nX8004	パワーアンプ	4	800	11.4
nXe8002	ネットワーク・パワーアンプ	2	800	10.1
nXe8004	ネットワーク・パワーアンプ	4	800	11.7
nXp8002	Protea DSP 搭載ネットワーク・パワーアンプ	2	800	10.1
nXp8004	Protea DSP 搭載ネットワーク・パワーアンプ	4	800	11.7
nX1.52	パワーアンプ	2	1,500	10.0
nX1.54	パワーアンプ	4	1,500	12.7
nXe1.52	ネットワーク・パワーアンプ	2	1,500	10.3
nXe1.54	ネットワーク・パワーアンプ	4	1,500	13.0
nXp1.52	Protea DSP 搭載ネットワーク・パワーアンプ	2	1,500	10.3
nXp1.54	Protea DSP 搭載ネットワーク・パワーアンプ	4	1,500	13.0
nX3.02	パワーアンプ	2	3,000	10.0
nX3.04	パワーアンプ	4	3,000	12.7
nXe3.02	ネットワーク・パワーアンプ	2	3,000	10.3
nXe3.04	ネットワーク・パワーアンプ	4	3,000	13.0
nXp3.02	Protea DSP 搭載ネットワーク・パワーアンプ	2	3,000	10.3
nXp3.04	Protea DSP 搭載ネットワーク・パワーアンプ	4	3,000	13.0

- ◇ 全ての製品が、各チャンネルをロー・インピーダンスとハイ・インピーダンスに切り替えることができます。
- ◇ 出力は、2 $\times$ 負荷での各チャンネルにおける最大出力です。

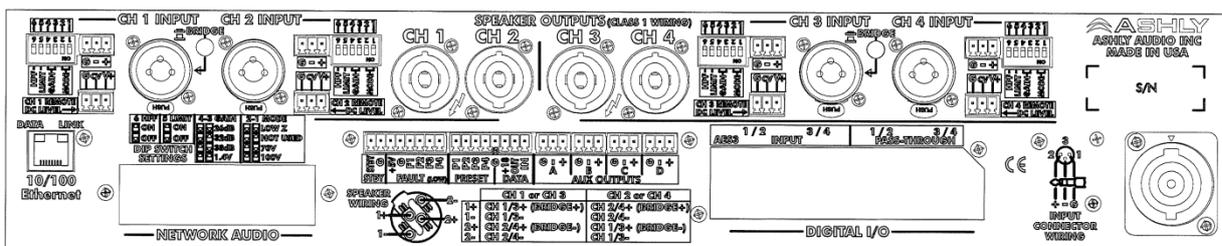
- 各出力を<ロー・インピーダンス>または<ハイ・インピーダンス>に個別切り替え設定が可能
- 出力のプログラム設定が可能 (ハイパス・フィルター、リミッター、ゲイン、モード: 負荷インピーダンス)
- Class-D 電源を使用して軽量、70VAC~135VAC に対応するユニバーサル電源
- 2チャンネルまたは4チャンネルのモデル
- 信頼性確保のために各チャンネルに個別電源装備
- 全てのパワーアンプに省エネ用の1ワットスリープ・モード(**Energy Star®**)の設定が可能。
- **nXe** と **nXp** にはエネルギー削減用のイベント・スケジューラー(RTC)とGPIO制御付き
- **nXp** には負荷回線不良を検知する Sweep Load Impedance & Analysis 機能搭載
- 固定設備とライブ設備に求められる、Euroblock、XLR/TRS、powerCON 端子を装備
- 全ての機種で DC-Voltage 制御による出力リモート・コントローラーを使用可能
- **nXe** 並びに **nXp** は、Microsoft base と Ethernet base のリモート・コントローラーを使用可能
- CobraNet、Dante、2チャンネル AES3、4チャンネル AES3 用カードを工場出荷時に実装可能
- iPad によるレベル調整、イコライザー調整、スタンバイ設定等が可能

◇ 製品寸法は、全て幅 483<sup>mm</sup>(EIA)、高さ 89<sup>mm</sup>(2U)、奥行き 428<sup>mm</sup>です。

◇ 質量

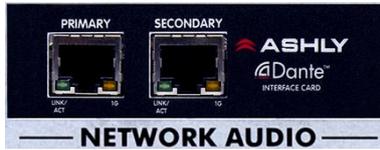


nXシリーズの後面



nXe 並びに nXp シリーズの後面

## 入力オプションカード



OPDante



CNM-2



OPAES1



OPAES2



OPAES4



OPAES8



OPMIC4

## 近日発売

OPAVB

- ほとんどすべての使用例に合うよう、工場出荷時に実装する様々な入力カードを用意しています。
- Dante™は、ギガビット Ethernet 環境において低いレイテンシー(83.3 μs)でデジタル音響ネットワークに接続する。
- CobraNet®は、高速 Ethernet 環境において中くらいのレイテンシー(1.33ms)でデジタル音響ネットワークに接続する。
- 低い歪のデジタル信号接続用に 2 チャンネル、4 チャンネル、8 チャンネルの AES3 を接続します。(製品により対応入力数が異なります)
- 高性能な平衡の 4 チャンネルマイクロホンラインプリアンプを ne シリーズ多チャンネル・パワーアンプ (ne4250pe, ne8250pe) に使うことができます。Protea™ソフトウェアを使うことができる機種のみで使用でき、OPMIC4 を使用すると AES3 カードを使うことができません。

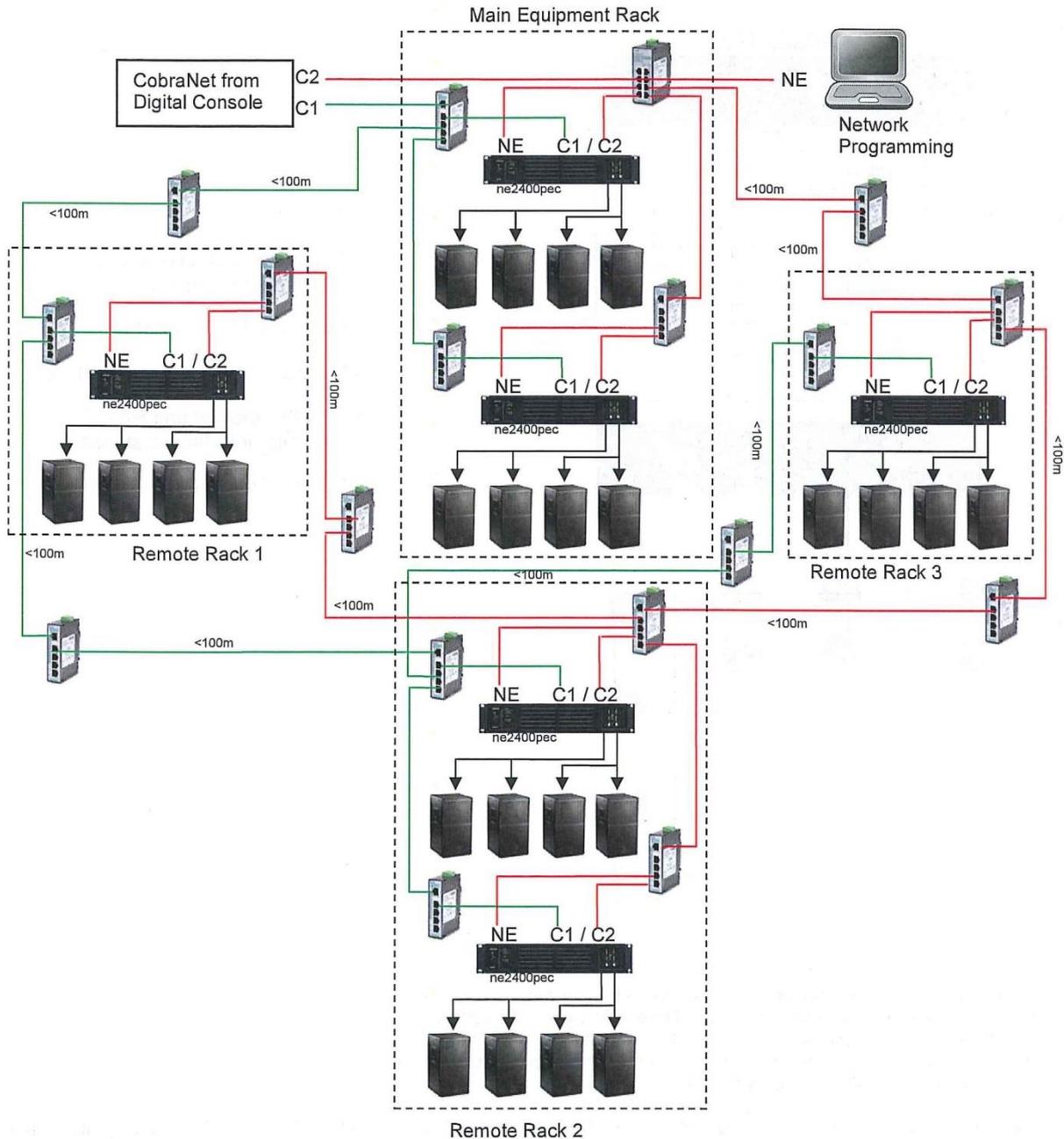
Factory Installed Input Option Guide for Ashly Amplifiers

AMPLIFIER SERIES =>	nX 2-Ch	nX 4-Ch	nXe 2-Ch	nXe 4-Ch	nXp 2-Ch	nXp 4-Ch	pema	ne 2-Ch	ne 4-Ch	ne 8-Ch	ne + pe 2-Ch	ne + pe 4-Ch	ne + pe 8-Ch
OPMIC4												● <sup>3</sup>	● <sup>3</sup>
OPDAC4 <sup>1</sup>			●	●				●	●	●			
OPAES1								● <sup>2</sup>			● <sup>2</sup>		
OPAES2			●		●								
OPAES4				●		●			●			● <sup>3</sup>	
OPAES8										●			● <sup>3</sup>
Network <sup>4</sup> Audio			●	●	●	●	●	● <sup>2</sup>	●	●	● <sup>2</sup>	●	●

- ① D/A コンバーターである OPDCA4(近日発売)は、ネットワーク音響か AES3 入力を備えていて DSP を持っていないパワーアンプに使うことができます。
- ② 全てのパワーアンプは、1 枚の OPAEA3、CNM-2、OPDante、OPAVB(近日発売)しか使うことができません。
- ③ 全てのパワーアンプは、1 枚の OPMIC4、OPAES4/OPAES8 しか使うことができません。
- ④ Network Audio に対応するパワーアンプは、1 枚の Dante™、CobraNet®、AVB しか使うことができません。

◇ Network Audio は、Dante™、CobraNet®、AVB ネットワークを意味しています。

## CobraNet®を使用したトポロジー



パワーアンプを遠く離れた場所に設置しなくてはならない競技場やコンベンションセンターのような施設で、1本の回線 (C1) が壊れても、もう一つの回線 (C2) を経由して信号を流すことができます。

信号の途切れもなく音響設備の冗長性を増すことができます。

アシュリーの **ne2400pe** を 6 台使用した音響設備で、CobraNet®を使用したトポロジーを表しています。

ネットワークケーブルは 100m までしか使用できません。通線距離が 100m を超える場合には、ブースター・スイッチが必要となります。

加えて、Dante™ を使用すれば、ループ・トポロジーを使うことができます。途中の回線又はハブが故障しても反対方向から信号が流れてきますので、冗長性が一層向上します。